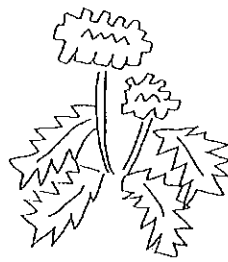


たんほほ

NO 1 2 6
 H 9 年 12 月 1 日
 - 発行 -
 〒 869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎ 096-293-8100



自閉症施設全国大会

施設長 田中 稔

第十一回、全国自閉症者施設協議会大会が、10月24日、広島県三次市で行われました。主管施設は、地元のもえ学園です。

「三気の里」から、私と高橋、高田、石井の各指導員が参加しました。

三次市は、霧の町として有名で大会中も朝方、見事な霧が出ていました。又、私が幼児期に戦争疎開していた所で、五〇年ぶりに懐かしく参加しました。

調査報告の後、日本自閉症協会会長、江草先生の講演がありました。広い視野で、時代の流れをとらえた、さすがと思わしめるお話しでした。

午後から、四つの分科会がありました。第四分科会（行動障害への対応について）には、症例提供討論者として、高橋指導員が発表

を行い、具体的に分かりやすかつたと好評でした。私は、第一分科会（自閉症者施設の運営について）に参加しました。

この協議会へ所属している施設は、全国39施設です。その内、四分の一度が、開設10年を越えています。これらの第一期生の先駆者となった施設は、修羅場を切り開いた筋金入りの施設ばかりです。法的裏付けもなく、自閉症者施設を創り、運営する等は、氣違いざたとされた時代をくぐり抜けて来た施設です。

これらの先駆的施設の多くが、園生が思春期を過ぎ、施設の生活に慣れ、落ち着きが出るに従って療育のマンネリ化、職員の資質の低下、等の問題を抱えています。これには、職員の若返り、時代の変化等も複雑な背景となつています。施設の存在意義、目標、知識療育技法等の問題意識を常に持ち

続ける姿勢が、今、問われています。

「三気の里」は、全国有数の厳しい療育状況にあります。園生の定員に占める自閉症者の比率、重度者の比率、職員数、全国一厳しいものです。

「問題意識」を、園生の「社会復帰」に置くという論調の分科会が、岩手の全国大会の時と同様に繰り返されていますが、「社会復帰」どころではないという「大部分の自閉症者の為の施設の在り方」について話し合える分科会も欲しいと思つて帰つて来ました。



—のん気 - こん気 - げん気—

▽連日、暖かい日が続いている。予報では、暖冬の予測が5割、例年並という予測が4割とか、予報にたがわぬ暖かさのようだ。▽「トイレが溢れとる」と民さん。今ではトイレ詰まりの修理には専門家面私も、悪戦苦闘の連続だった。よく業者の方に修理を依頼し、その作業を食い入る様に覗き込みコツも教わり工夫を試みた。貫通した折りの快感が忘れられず、声がかかると、いそいそとトイレへ。しかし、効率が良いかは甚だ疑問である。▽トイレ掃除論争。トイレって何処まできれいにするのかという問題を喧喧諍諍。答に窮していると、自分が使える程度という答に成る程と納得。それ以来自分が使えるかを自問自答しながらゴシゴシ磨いている。▽何でも商売。儲ける手段の無かった頃のお話。外に出歩いている、売れるものをちと物色していた。ワラビや野イチゴや夏みかんや銀杏など手当たり次第に採取しては売っていた。しかし、銀杏拾いは収入より銀杏負けに治療代が掛り2度と手を出さなくなつた。

12がっ王リ王ニクス

1班 - 思い出いっぱい、宮崎旅行

11月19日～21日、私たち1班は宮崎に今年最初で最後？の宿泊レクレーションにでかけました。旅行に行く前の何日間は、とても寒かつ天気も悪かったのですが、日頃みんなの行いがよかったせいか、3日間とも快晴に恵まれました。旅行中は、みんなとても楽しそうな表情を見せていて、英くんは気合いが入りまくっていて、2日間全く寝ずに旅行を満喫していました。初日の高千穂牧場では、みんな目をキラキラさせてジンギスカンを食べました。そんな中、洋ちゃんは二人の女の子と仲良くなり、バレーボールをして楽しみました。2日目のサンメッセ日南では、イースター島を思わせるモアイ像、雄大な日南海岸を背にブランコに乗ったり、散歩したりして楽しみました。3日目のシーガイアではみんな魚のように泳ぐ予定でしたが、自分たちに押し寄せてくる大きな波を見てびっくりして、ほとんどの人が岸でじっと固まっていました。今度はその波に負けないように頑張ろう！とりあえずこの3日間は、よく食べ、よく動き、よく楽しんだ旅行でした。来年も今回以上の充実感のある宿泊レクレーションにしたいですね！

植本

2班 - リフレッシュ

少しずつ初雪の知らせが届き始め、街角ではクリスマスケーキや年賀状のチラシを見かけるようになりました。今年も、もう残りわずかですがいかがお過ごしでしょうか？

私たちは、11月12日レクレーションで温泉に行つて来ました。まずは腹ごしらえから！となつてしまいそうな2班ですが、宮崎レクで頑張った胃袋にちょっと一息、ヘルシーなうどん屋さんへ。かけた池にカッパの石像が風情のある庭園を眺めながらそれぞれに昼食を。

山々の紅葉を横目に瑠璃温泉へ到着。温泉では日頃の労を労って…のはずが「あら忠ちゃん、今入つたでしょ。あら、まこちゃんも。あららら…」と続々脱衣所へ登場。せっかくだからみんなのんびり入つてくればいいのにもったいないなあ。でも、実習生の緒方君も参加してくれて楽しいレクとなりました。12月には忘年会待っています。あ、もちつきもクリスマスも。楽しいことがたくさん待っています。みんなこれから寒くなるけど、風邪をひかずに元気に過ごせるといいね。と、書きつつ、やっぱり本当に健康が一番だなと思う今日のごろ…。

吉田

5班 - さあでかけよう！

三気の里周辺にも落ち葉が見られる季節となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

さて、私達5班は11月26日に七城温泉・テクノポリスセンターへレクに出掛けました。あいにく天候は雨模様で(一欄別註!)心配そうに窓から降り続く雨をじっと眺めている人もいました。私達はまずテクノポリスセンターへと行きました。館内に入って真っ先に“わー”という声を出していたのは、久美加ちゃん・由美ちゃんすぐに模型のあるところへと走って見ていました。その横では富田さん・松島さんがロボットに似顔絵を描いてもらっていました。それぞれ皆、楽しみを見つけていたようでした。その後シェフの前掛けで昼食をとりお腹も満腹になった所で、七城温泉へ行きました。温泉の中は広くて、芬囲気もよくゆっくりと労を癒すことができました。温泉に入った後は、冷たい冷たいアイス(七城はメロンが名物ですので)もちろんメロンアイスを食べるのんびりとすごせて又、美味しいアイスも食べれて、満足の笑みを浮かべている人もいたようでした。

緒方

3班 - 掃除の達人

早いもので1997年も師走に入りました。「師も走る忙しさ」の12月。しかしながら、三気の里の皆は、12月も1月も7月も年中忙しいのです。但し朝が…。Am 8:50くらいになると、「〇〇く～ん、歯磨きするよ～!」「□□ちゃ～ん、掃除するよ～!」や、「△△くん、歯磨きに来てください」の放送の音が園内に響き渡ります。朝食を食べたら～、自分で歯磨き→指導員による仕上げ磨き→班ごとの廊下2往復汽車拭き→自分の居室を横拭き、という日課を一日の作業の始まる前に取り組みでいます。3班の中で一番早く掃除が終わるのは修ちゃん。起床後すぐに取り組みます。スピードで一番早いのは真一郎くん。丁寧なのは一章くん・まこちゃん・希久ちゃん。廊下の汚れ一つ一つをこすって落とす憲坊。円を描く様に拭く稔くん。掃除は苦手(嫌い?誰でも!)だけど渋々やっている友ちゃん。取り組み出したら早い武ちゃん。何事もマイペースの哲ちゃん・剛くん・行夫さん。廊下掃除よりも次のトイレ掃除に張り切る大ちゃん。一階の廊下を拭いて二階の居室を拭く雄ちゃん・泰貴くん。廊下2往復も上手に拭けるようになってきた昭子ちゃん…。毎日のことですので、この掃除の時間を見れば、その日の皆の健康状態・情緒面も把握できます。毎日これだけ掃除すれば園内はいつもピカピカ! (?) 暮れのご家庭の大掃除、是非帰宅してからもいつもの掃除の腕前を発揮してもらいたいものです。

今年も一年、本当に御苦労様でした。

高野

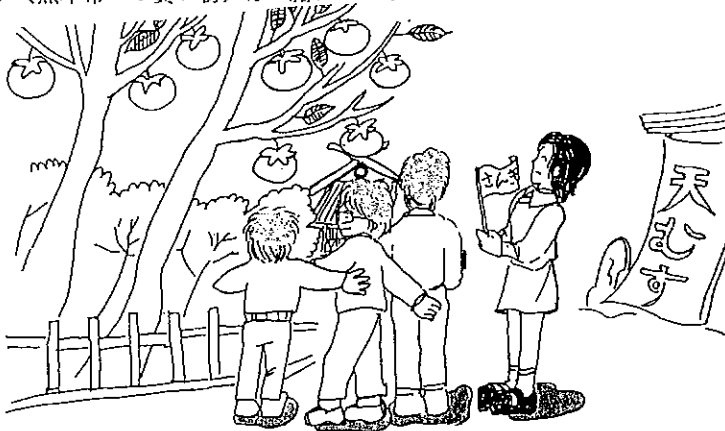
4班 - ホッと一息!

いよいよ、今年も残すところ1カ月となりました。1年早いものでアっという間に師走を向かえ、忙しい月となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

現在、私たち農耕班では、ホウレン草・高菜・キャベツ・レタス・大根を栽培しており、又ルーさんは、つと作りにと大忙しです。そんな中、去る11月18日にちょっと一息つく為に、玉名市にある白鷺荘別館に出掛けました。出発前からこの日を楽しみにしていた聡くん・猛くん・浩ちゃん。三気の里を10時半に出発し、お昼ご飯は玉名市にある「だいもん」というレストランで取りました。レストランでは、写真つきのメニューを皆で見ながら選びました。自分の好きな物を注文できて、とても嬉しそうにしていた、新ちゃん・隆博くん・信ちゃん。料理が届くなり、アっという間に食べてしまっていた功一くん・潔くん・創くん、いつもと同じようにマイペースで食べていた、りえちゃん・憲吾くん・一裕くと様々だったようです。

昼食を済ませた後、白鷺荘別館へと移動しました。広い浴場にご満悦の高志くん・泰くん・光紀くん。それぞれ皆一時の安らぎ?を味わっていた様です。今回は久美ちゃんは、一緒に参加できなかったけど今月のレク(熊本市への買い物)は一緒にいこうね!

石井



食民堂学生営業中

食堂営業中

「今日のおかずは食べられんかっ
たよ」食後の片付けの際、こんな
声が聞こえる。ドッキリ！内容
が内容だけに、調理した人にとっ
てはショックな一言。でも、その
彼女の声はとても重要。他の園生
の代わりに意見を言ってくれる一
人なのです。味付けのことなど、
いろいろ話をした後、「私ははっ
きり言うもんね」と、ニコニコ
笑っています。例外もあります。
「先生、私パンが好きだけん、
三食パンでもいいけん！パンなら
いくら食べても平気！」とか、自
分の好みに走っているときもあり
ますけど……。



金丸

栄養の話「しめじ」

旬は秋から冬です。人工栽培の
ものは一年中出回っています。柔
らかい舌ざわりと、サクッとした
感触、香り松茸、しめじと言わ
れる旨みがしめじの大きな特徴で
す。この旨みは、アミノ酸の中の

グルタミン酸や、グアニール酸な
どによるものです。低カロリーで
ダイエット向きの食品、成分の90
%が水分で、食物繊維が多く含ま
れ、ビタミンB₂、エルゴステリン、
各種の遊離アミノ酸を含みます。
また免疫機能を高めて、ガンの転
移を抑える効果(制ガン成分)が
注目されています。 村上

菊地区地域福祉を考える集い

佐藤 香織

11月9日(日)、泗水町町民ホ
ールで菊地区地域福祉を考える
集いが開催されました。参加施設
は、日頃の作業訓練の成果を見て
もらう良い機会とばかりに、たく
さんの作品を並べ、又、お客さん
に少しでも自分たちの施設を理解
してもらおうと、各施設とも写真
のパネル展示やユニークな施設紹
介をしていました。

我が三気の里は、木工班より、
皆が毎日一生懸命やすりをかけて
仕上げたキーホルダーや置物を、
お店に売ってある製品に引け劣ら
ないくらいカワイイラッピングし
て販売しました。そのかいあって
か、もう片付けようとしていると
「急いで買わなきゃ！」と買って

下さった方もいました。ありがと
うございました。いろいろな方
々に支えられていると改めて感じ
ることができた一日となりました。
愛護作品展示会

山口 裕之

去る11月15、16日に熊本県精神
薄弱者愛護協会主催のもと熊本県
農業公園にて、平成9年度熊本県
精神薄弱者施設作品展示会が行わ
れました。

この会は、日頃各施設で行って
いる指導内容の一部と利用者の作
品を紹介し、施設及び利用者に対
する一層の理解促進を願って開催
されました。

当日は、県内56施設が参加し、
いろいろな作品を出店販売したり、
またアトラクションなども行われ
大変盛り上がり終えることができ
ました。三気の里でも木工班の製
品をはじめ農耕班のさつまいも、
1班から5班までの作業内容を紹
介したパネルなどを展示し、また、
保護者の方々のお手伝いもあって
内容の濃いものとなりました。
最後に、お手伝い下さった保護
者の方々、たいへんありがとうございました。

旅の思い出

列車に揺られて長旅をした。
秋吉洞からバスに乗り変え萩市
に向いたが路線バスの為席の予約
は出来ず、10人の園生職員もも
らうバラに分れて席についた。

バスの中には私達以外には13人
の人が乗っておられたが、ふと前の所
が私達と振り返り、

「ご箱に座られて下さい」と言っ
て席を立った。「えっ」と閉ま返した
時には既に何事か話かされてあった
らしく皆軽く顔まなからう潮が
流れる様にすすると動いて

あでやかに席をつめてくれた。
「長州の理論好き」という言葉は
よく耳にするが理論をする返の事
では無い時は飾く。という迷の思想
が存在するのかも知れない。

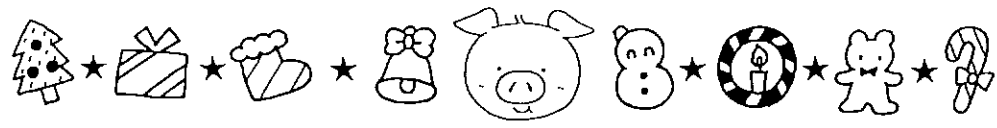
「ともかく、私達の為にバス全体
の人々が動いてくれたのだ……」
旅として良かったのだと強く思えろ
瞬間だった。涙、感動とともに、長く
忘れられない記憶となった。

信子



12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 青木くんの(31) 松枝くんの(30)の誕生日	3	4	5	6 5巻ワ
7	8	9	10 鳥津くんの誕生日(32)	11 4巻ワ 福田くんの誕生日(26)	12	13 巻つき
14	15 2巻ワ	16 守屋くんの誕生日(21)	17 1巻ワ	18	19 / タンポポ編集	20 林くんの誕生日(30)
21	22 3巻ワ	23 クリスマス会 藤影くんの誕生日(27)	24	25	26 藤原さんの誕生日(23)	27 冬季帰宅訓練 ~1月5日迄
28	29 元田くんの誕生日(31)	30	31 高木くん・松枝くん・鳥津くん・福田くん・守屋くん・林くん・藤影くん・藤原さん 元田くん、お誕生日おめでとう! 巻13日餅つき・保護者会 / 19日タンポポ編集 23日クリスマス会 冬季帰宅訓練(~1月5日迄)			



ポラソニア通信

いよいよ師走となり、街中のイルミネーションが輝きを増す季節となりました。今年で4回目のクリスマスを迎える現実には焦り(周りの同級生たちが次々に片付いて行く事に対しての?)と安堵の2つの気持ち私が私の心に同居しています。

さて、年末年始にかけて三氣の里では3つの大きなイベントが行われます。12月13日(土)はもちつき大会、12月23日(火)はクリスマスコンサート、年が明けて1月2日(金)は初顔合わせ会です。皆様、そろって参加されます様御案内申し上げます。特に、今年御世話になった実習生、ワークキャンプに来て下さった中高生の方々、気軽に石丸と國岡まで御一報下さい。お待ちしております。

- ☆散髪 源造 順・田端美智子
- ☆生け花 中武 優・松尾 博美
- ☆ブラッシング指導 西村 栄子
- 森 隆子
- ※敬称略

恒編集後記

強風でドアがバタンバタンとなつています。農耕班のタンポポ市場が危ないと、編集員が駆けつけたところ…なんと!根こそぎやられてました。慌てふためいたのですが、まっいいか(?)と引き返しましたが、外はドタバタと賑やかでしたが、今日の編集は何か寂しい雰囲気です。と言うのも10年以上もの間、このたんぼぼ編集を引っ張り、ここまで築き上げてくださった坂井指導員の姿がなく、編集室のいつもの席には、ポツカリとした穴が空いた感じ…です。いつものあの面白い(?)駄洒落にならない駄洒落をまたいつか聞かせてください。(時々だったら…) これからも編集室に気軽に顔を出してくださいね!

今まで御指導いただいたことを生かし、今後も同様にたんぼぼの編集を頑張っていきたいと思えます。

最後に、編集員一同心より感謝致します。

